

令和5年度 後期 教員用教育診断結果

R5. 1月実施

A(よく当てはまる)、B(当てはまる)、C(あまり当てはまらない)、D(全く当てはまらない)

	評 価 項 目	R5年度末 AB:CD	R4年度末 AB:CD	R3年度末 AB:CD	R2年度末 AB:CD	R元年度末 AB:CD	H30年度末 AB:CD
1	教育目標の具現化に向けて具体的な方策が示されている。	86% : 14%	96% : 4%	84% : 16%	93 : 7	87 : 13	92 : 8
2	各校務分掌が個人対応ではなく、組織として十分機能している。	76% : 24%	70% : 30%	68% : 32%	67 : 33	81 : 19	69 : 31
3	水産高校としての特色をアピールしながら、小中学校や関係機関との連携がなされている。	100% : 0%	96% : 4%	92% : 8%	78 : 22	73 : 27	92 : 8
4	学校は保護者や地域に開かれている。	100% : 0%	100% : 0%	92% : 8%	89 : 11	73 : 27	96 : 4
5	校務の分担において教職員の意見が反映され機能している。	82% : 18%	93% : 7%	88% : 12%	85 : 15	88 : 12	85 : 15
6	日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談しあえるような職場の人間関係ができて いるか。	90% : 10%	89% : 11%	92% : 8%	89 : 11	51 : 49	92 : 8
7	教職員の倫理観や服務への自覚が高い。	86% : 14%	67% : 33%	88% : 12%	85 : 15	73 : 27	81 : 19
8	職員会議が有効に機能している。	90% : 10%	89% : 11%	96% : 4%	93 : 7	77 : 23	92 : 8
9	事故・事件・災害に具体的に対応できるように危機管理 体制が整っている。	90% : 10%	93% : 7%	96% : 4%	96 : 4	84 : 16	96 : 4
10	地域の高校としての特色が、教育課程に反映され、 日々の学習活動に活かされている。	95% : 5%	96% : 4%	95% : 5%	70 : 30	83 : 17	96 : 4
11	授業が確立され学習効果が現れている。	90% : 10%	81% : 19%	73% : 27%	59 : 41	87 : 13	69 : 31
12	学習意欲や基礎学力の違いを踏まえ、個々の生徒に 対応した教育活動が展開されている。	86% : 14%	78% : 22%	73% : 27%	81 : 19	77 : 23	85 : 15
13	マナーアップ、あいさつ運動等、基本的な生活習慣の 指導の成果が現れている。	77% : 23%	71% : 29%	70% : 30%	74 : 26	64 : 36	58 : 42
14	個々の生徒が抱えている問題や悩みに十分対応でき ている。	100% : 0%	89% : 11%	87% : 13%	93 : 7	76 : 24	88 : 12
15	進路意識の向上への対応がなされ、効果が現れてい る。	90% : 10%	81% : 19%	82% : 18%	81 : 19	92 : 8	88 : 12
16	生徒の進路実現に向けて、事前調査や職場開拓が 積極的に行われている。	81% : 19%	81% : 19%	77% : 23%	81 : 19	85 : 15	85 : 15
17	長期欠席・不登校生徒への対応が十分にされてい る。	90% : 10%	93% : 7%	91% : 9%	93 : 7	94 : 6	92 : 8
18	教室や校内の清掃が十分で、清潔な学習環境にあ る。	82% : 18%	78% : 22%	87% : 13%	78 : 22	75 : 25	58 : 42
19	各校務分掌(課・科・学年)が組織的に機能しており、 系統的できめ細かな指導がなされている。	76% : 24%	76% : 24%	91% : 9%	81 : 19	77 : 23	73 : 27
20	いじめの問題への取組について、組織的な対応がな されている。	100% : 0%	100% : 0%	### : 0%	93 : 7	84 : 13	88 : 12
		88% : 12%	86% : 14%	86% : 14%	84 : 16	79 : 21	85 : 16

<職員アンケートの分析>
全体として肯定的にとらえている項目が多く、昨年度と比較して数値が微増の状況である。
昨年より数値が5ポイント以上向上した項目としてNo.2,7,11,12,13,14,15が挙げられ、組織対応、教員
倫理観、服務への自覚向上、コロナが落ち着き、学習指導、生徒指導、進路指導が軌道に乗りつつあるこ
とが読み取れる。
一方No.1、5において昨年度より数値が5ポイント以上下降しており、スクールミッション制定後の具現化、
校務の分担について教職員意見反映に関する部分で評価が下降した。